

山行申し込み、個人山行の届けは平井へお願いいたします。

携帯メールアドレス：tad-hira@ezweb.ne.jp または PC アド：izc00565@nifty.com

## いわて生協山の会：2024 年 6 月 - 7 月の山行計画

| 山行日               | 行き先              | 難易度  | 参加費      | 参加〆切 | 備考                            |
|-------------------|------------------|------|----------|------|-------------------------------|
| 6/22(土)           | 八幡平              | ★☆☆☆ | 1,200 円  | 6/17 | 今年のドライブはどうか？                  |
| 6/28(金)<br>-30(日) | 瑞垣山・金峰山<br>と国師ヶ岳 | ★★☆☆ | 40,000 円 | 6/15 | 百名山の瑞牆山・金峰山と 3 百名山の国師ヶ岳を巡ります。 |
| 7/6(土)            | 網張の姫堂            | ★☆☆☆ | 800 円    | 6/20 | 網張ビクターセンターの自然観察会に参加。          |
| 7/13(土)           | 秋田駒ヶ岳            | ★★☆☆ | 2,000 円  | 7/8  | 花の百名山の花を楽しみます。                |
| 7/20(土)           | 霞露ヶ岳             | ★★☆☆ | 2,000 円  | 7/15 | 海拔 0m から頂上を目指します。             |
| 7/27(土)           | 女神山              | ★★☆☆ | 2,000 円  | 7/22 | 涼しい？滝巡りを楽しみます。                |

参加費は 5 人参加の場合の概算です。人数により変更あります。予めご了承ください。申し込みは平井へ

### 県外山行のご案内

#### 6/28(金)-30(日) 百名山・瑞牆山と金峰山と 3 百名山・国師ヶ岳を巡る

6/28(金) Belf 牧野林発 8:00⇒東北道⇒圏央道⇒中央道⇒16:00 勝沼ぶどうの丘 YH(泊)

6/29(火) 7:00YH 発⇒8:30 大弛峠～金峰山～大弛峠～国師ヶ岳～15:30 大弛峠(歩行 6:10)⇒17:00YH(連泊)

6/30(水) 7:00YH 発⇒9:00 瑞垣山荘 P～瑞牆山～14:30 登山口(歩行 5:00)⇒須玉 IC⇒中央道⇒圏央道⇒東北道⇒23:00Belf 牧野林着

参加費：¥40,000(残金清算) 参加〆切：6/15

#### 8/19(月)-21(水) 双六岳から西鎌尾根-槍ヶ岳へ周回

2023 年のリベンジ企画です。今年こそ小屋の予約を！

8/18(日) 牧野林発 15:00⇒東北道⇒途中仮眠⇒長野道・松本 IC8/19(月)7:00

8/19(月) 7:00 新穂高温泉発～わさび平～鏡平～小池新道(歩行 7:20)～14:40 双六小屋(泊)

8/20(火) 7:00 双六小屋発～双六岳～西鎌尾根(歩行 7:30)～15:30 槍ヶ岳山荘(泊)

8/21(水) 6:30 槍ヶ岳山荘発～槍ヶ岳～飛騨乗越～新穂高温泉⇒ベルフ牧野林 0:30 着

\* 双六小屋予約受付：6/14(木)10 時～。槍ヶ岳山荘予約受付：7/20(土)9 時～

参加費：¥55,000(残金清算) 参加〆切：6/10

次回の例会は 2024/7/4(ホ) 18:30～ ベルフ青山 2F 会議室にて  
8 月の山行計画と 9-10 月の県外山行などについて話合います。

## ■5/11(土) 安達太良山とクマガイソウ群生地

参加者 CL/金子・SL/平井・泉・秋元・藤倉・中根 6名

今日は、福島の子予想気温は28度 天気も良く、それでも7.8年前に行ったあの雪渓があるかもと言うことで、アイゼン持って出発です。盛岡ICで2人乗車して金子さんの車で5人で5:30出発しました。安達太良奥登山口 8:50。ロープウ



エイを使って降り立つと、そうそうこんな景色だった。足元も乾いて歩きやすく薬師岳に寄り道して展望を楽しみます。福島市内と信夫山が少しかすんで見えました。登山道の脇には、ショウジョウバカマ。雪解けしたばかりのようです。でもあの大きな雪渓はなく、ほんの数メートルで渡りきってしまいました。以前は1メートル以上はあった雪壁を上れなくて手を貸して貰って這い上がった事を、思い出します。今年は雪解けが早いのでしょうか。10:30 頂上が見えま

した。たくさんの登山者が青空の下で笑顔です。日本百名山・東北百名山・花の百名山(1700m) 安達太良山に登頂で～す！ゆっくり、のんびり昼食をすませ、鉄山分岐経由でくろがね小屋に下山します。くろがね小屋 12:10。「もしかしたら、足湯があるかも？」なんて淡い期待を持ちながら到着すると、只今工事中！完成するのは5年後だとか。どうしてそんなに時間がかかるの？多分その頃はもう来れないかも。旧道、馬車道が交差する案内板を横目でみながら、歩きやすく馬車道を下山しました。花の百名山になっているようなので、時期をずらしたらきっとたくさんの花を見られる山なんだろうな

あ～と思いつつ、ショウジョウバカマの君もとっても可愛いよ！あだたら溪谷自然遊歩道の散策もとても楽しみにしていたのですが、令和4年8月の大雨で橋が流され、被害がひどかったようで、通行止めになっていました。残念でした。登山口に13:40 下山しました。水原のクマガイ草の里に14:20。クマガイ草が群生する鎌倉山は裏山のような山道で登って行くと、杉林の斜面にグリーンと盛り上がり、シーンと広がり、勢揃いして薄暗い所から私達を見ていました。凄かった！何か



潜んで居そうです。地元の方々が20年以上もかけて守り続けてあのような群生が出来たのかと思うと、感慨深いものがありました。帰路について、盛岡ICに18:20頃無事に帰って来ました。楽しい一日でした。運転お疲れ様でした。(藤倉)

## ■5/16(土) 網張(県連・平日お花鑑賞山行)

参加者 CL/金子・泉・シガ・中根・フク子 5名

網張ビジターセンターにアウトドアを楽しむ会・胆江労山・盛岡山友会・花巻山友会。生協山の会から総勢32名の方が集合し、担当のアウトドアを楽しむ会の増田会長から挨拶と説明後、9:00に出発する。幅広い石段を登った先に、深緑の林に囲まれた厳かな雰囲気の中、網張薬師社が建っており、10分程で木造の「湯ノ沢橋」を渡る。シラカバロッジの建物が現れると目の前には網張スキー場のゲレンデが広がり、第1と第2リフトも見渡せる。今日は朝から岩手山や周りの山々もどんよりとした灰色の雲に覆われ、景観が少ない。日差しがなくゲレンデ脇の登山道を花と山菜を探しながら、ひたすら登り

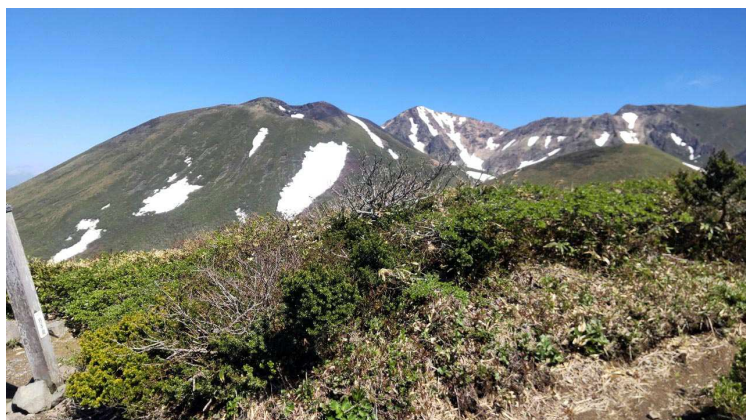


続けると出てきました！水分を含むと花卉が透明に見えるという「スケルトンフラワー」の別名もあるサンカヨウの群落に皆

さん一斉にカメラのシャッターを切る。標高があがると芽吹いたばかりの新緑の中に、ヤマザクラの優しいピンクとムラサキヤシオの紅紫色が鮮やかに映えている。兎平ロッジから第3リフトへ下り始めると、この辺りはやっと雪が融け、春が訪れたところなのか、所々に小さな残雪もあり、バツケの花・ショウジョウバカマ・ミツバオウレン・ツバメオモトなどの花が咲き誇り、私たちの目を楽しませてくれる。そして今日の目的の最後の極めつけは、ゲレンデの斜面一面に一塊20~30の花数で何か所も群生し咲いているシラネアオイの花でした。「ワ〜凄い！」色も濃く、丁度見頃で最高でした。晴れておたらもっとよかったのにね…。雨が降ってきそうだったので、全員で集合写真を終え「下山はそれぞれの会の思いもあるでしょうから、自由に自然観察しながら下りましょう」とのことで、私たちは小雨の中第1リフトまで下りて昼食をとる。ゲレンデの中には小さなワラビもありましたが、目にもくれず11:45にはビジターセンターに着きました。今日の山行を企画してくれましたアウトドアを楽しむ会の皆様、本当にすばらしいお花見の1日でした。ありがとうございました。お疲れさまでした。(泉

## ■5/18(土) 秋田駒ヶ岳

CL/金子・SL/平井・伊藤 3名



フク子さんが直前にキャンセル(前日の強風で、畑がグチャグチャになったため)で3名の参加。6:00集合、青空が広がって上天気。道の駅「あねっこ」でトイレ休憩して、6:50登山口に到着。車は数台で空いていました。風が秋風のように冷たい。7:00登山開始。いつもより花が少ないようです。イワカガミは蕾、イワナシが終わりかけています。横長根分岐に8:00到着、田沢湖が霞んでいました。山頂方向には雲がかかっていた。

鳥海山は見えません。第2展望台では女岳が顔を出しているが、男岳は雲に隠れていました。横長根ではイワナシの群落やシラネアオイが例年よりたくさん蕾を付けていました。大焼砂に差し掛かると風が強くなってきました。はじめは後ろから吹いていたのが、横からになり今度は斜め前からになってきました。風はますます強くなり、吹き飛ばされそうです。今までに経験したことがない強風でした。大焼砂の中間点を過ぎたところで9:00に撤退することにしました。横長根に入ると今までの強風が嘘のようになり、やっぱり行けば良かったのかとも思える程でした。10:15登山口に戻ってきました。11:10に牧野林で解散となりました。(平井)

## ■5/25(土) 田代山(県連・女性交流山行)

参加者 CL/金子・SL/平井・泉・シガ・フク子・中根 6名



朝から、良い天気になりそうです。のんびり、だらりの生活から、久しぶりの参加です。ベルフ牧野林、8:00集合。出発は、気持ちと行動が、グジャグジャです。5つの会から30名の参加です。久しぶりに会う、人達と、ことばを交わし、名前が出て来ない。最初は駒木立((987m)への急な登りです。山頂でみんなで記念撮影して稜線を田代山(945m)へと無舞いました。田代山の頂上で、向かいの七時雨山見ながら昼食です。全員で記念撮影し、下山して、麓でワラビの収穫。思い思いに散らばり、人の歩いた跡でも取れました。駐車場、2:00集合で帰路につきました。

皆さん、満足な顔でした。有難う御座います。(フク子)

## ■5/31(金)-6/1(日) 庚申山と子持山

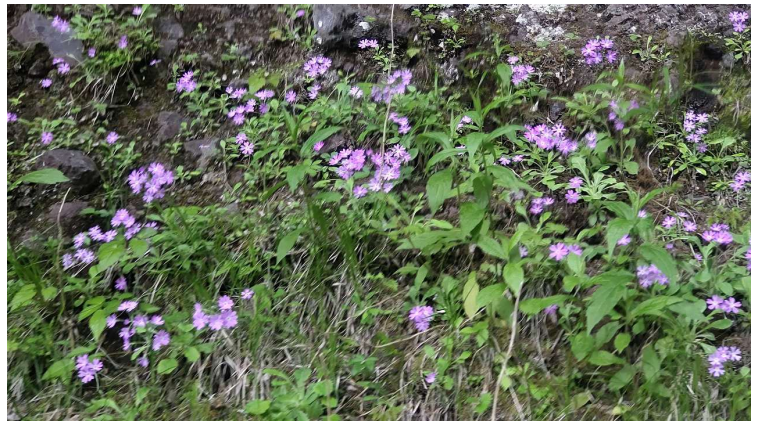
参加者 CL/金子・SL/平井・秋元・泉・石倉・中根・藤倉 7名

6/1(土) 今日は国の特別記念物に指定されている食虫植物コウシンソウを楽しみに登ります。かじか荘より200m位の所にある駐車場に車を止めて出発です 5:05。庚申溪谷林道を坑夫滝、ゴロゴロした岩が今にも落ち



て来そうな天狗の投石を右側に見ながら歩くこと1時間。庚申山登拝口『一の鳥居』に一礼して、丁石を道しるべに進む。沢の音と樹林から木漏れ日がとても穏やかな気持ちにしてくれます。やがて鏡岩少し急な登りになり夫婦蛙岩。庚申山の守護神仁王門をすり抜けて、しばらく行くと旧猿田彦神社跡に着きました 7:31。ここは分岐で勿論私達は右のお山めぐりコース(上級者コース)です!まだ蕾のク

リンソウを見ながら嶺峰山荘の脇を通り、丈の低いクマザサが整列してとても清々しい。そう思ったのも束の間、鉄梯子が見えて来て、登り終えて少し行くと、鉄梯子・鎖・トラ模様ロープの繰り返しでした。昨夜、バンガローの二段ベッドの固さで身体中が悲鳴をあげていたのに、緊張ですっかり痛みを忘れていました。ようやくワーッと声をあげる程の庚申コザクラが高い奇岩一面をピンク色に染めていました 8:26。どの岩を見ても凄かったです。でも中々コウシンソウを見つけられず、諦めかけていた時に、若い登山者が丁度コウシンソウの写真を撮っている所に出会いました 9:30。昨日、泉さんの提案で磐裂神社を参拝し、一丁目と刻んだ丁石をなでて



きたので神様がコウシンソウに出会わせてくれたのでしょうか!!次のコウシンソウの咲く所を探しながら進みま



しましたが見つけられず、お山めぐりコースが終了。少し登り始めた所で鹿が無残な姿で屍臭がしていて、気持ち悪くなりながら山頂にたどり着きました 10:36。眺望はなく少しばかりシロヤシオとシャクナゲに癒されながら 20分休憩です。分岐まで下り、帰りは庚申山荘方面へ。こちらにも奇岩が多く狭い道を鎖に頼りながら慎重に。庚申山荘にはまだ蕾のクリンソウがたくさん有り、咲くのが楽しみです 11:56。猿田彦神社跡に着き

ほっとして、今朝通った道をひたすら下ります。駐車場に 13:54。かじか荘で入浴して、みどりの村キャンプ場に向かう 17:08着。バンガローは寝具付きでしたが、トイレと水は外です。昨夜と逆でどちらがいいのか?夕飯食べながら、明日の打ち合わせを終えて就寝。一晩中音をたてながら雨が降っていて、明日の山登り期待出来るように有りません。※百十四丁目の丁石は猿田彦神社跡に有るそうです。(秋元)

6/2(日) 子持山登山は、やっぱり雨のため中止になりました。盛岡には 11:30 に到着しました。